

コンクリート構造物の補修・ 補強に関するフォーラム 2017

～構造物の健康寿命を延ばすためのシナリオ～



我が国の社会資本を支える大小さまざまなコンクリート構造物は確実に老朽化、劣化が進行しており、このまま供用し続けると社会資本としての要求性能を満たせなくなる危機に面していると言わざるをえません。それを防ぐには、構造物が適切な性能を維持し得る期間、すなわち構造物の健康寿命を延ばすしかありません。

構造物の健康寿命を延ばすために、我々は『この構造物を将来どのように維持管理していくか』というシナリオを基に、点検、調査、診断、補修、補強に関する様々な技術を駆使して構造物の維持管理に取り組んでいかなければなりません。

(一社)コンクリートメンテナンス協会では今年も「コンクリート構造物の維持管理に関するフォーラム」を全国で開催いたします。官学産の各分野から招聘した講師陣により、国土交通行政の最新動向と政策、維持管理を俯瞰する全体像とシナリオ、最新の調査、補修、補強に関する専門技術などについて解説を頂きます。ご多忙中とは存じますがご参加頂きたくご案内申し上げます。

※本プログラムは土木学会認定CPDプログラムです。

福岡フォーラム

開催日時

2017 **6/7 水**

10:00～16:55 (※開場9:30)

6/8 木

10:00～16:45 (※開場9:30)

会場

**福岡国際会議場
メインホール**

福岡市博多区石城町2-1

<http://www.marinemesse.or.jp/congress/>

定員

1000名

定員に
なり次第
締め切らせて
いただきます。

参加無料

詳しくは下記QRコード
HPにて確かめください



■主催／ 一般社団法人 コンクリートメンテナンス協会 <http://www.j-cma.jp/>

■後援／【国・地方公共団体】国土交通省、福岡市 【学会・協会】(公社)土木学会、(一社)日本建築学会、(公社)日本コンクリート工学会、(公社)日本材料学会、(一社)セメント協会、(公社)日本建築士会連合会、コンクリート構造物の電気化学的防食工法研究会(CP工法研究会)、ASRリチウム工法協会、Q-R工法協会、(一社)建設コンサルタント協会 協会本部、九州支部、福岡県測量設計コンサルタンツ協会、佐賀県県土づくりコンサルタンツ協会
【マスコミ】(株)日刊建設産業新聞社、(株)建通新聞社、(株)中建日報社、(株)九建日報社
■後援申請中(昨年実績)／(公社)プレストレストコンクリート工学会、(公社)日本技術士会、長崎県測量設計コンサルタンツ協会、大分県測量設計コンサルタンツ協会

Lecture Program

第1日目



6/7
(水)

開場9:30

主催者挨拶趣旨説明

10:00~10:10

第1部 国土交通省 九州地方整備局

10:10~11:10

「演題未定」

休憩

11:10~11:20

第2部 十河 茂幸先生

11:20~12:20

「予防保全で健康寿命を延ばす策」

昼休憩

12:20~13:20

第3部 濱田 秀則先生

13:20~14:20

「RC構造物の塩害を基本から見つめなおして」

休憩

14:20~14:30

第4部 江良 和徳氏

14:30~16:00

「劣化機構に応じたコンクリート補修の基本的な考え方」

休憩

16:00~16:10

第5部 早野 博幸氏

16:10~16:55

「すぐに役立つセメント系補修・補強材料の基礎知識 2017」

閉会の挨拶

第2日目



6/8
(木)

開場9:30

主催者挨拶趣旨説明

10:00~10:05

第1部 中丸 大輔氏

10:05~10:50

「機能性塗料を用いた補修方法の提案
～塗膜型剥落防止工法と表面保護クリヤー工法～」

休憩

10:50~11:00

第2部 山崎 大輔氏

11:00~11:50

「電気防食技術の解説と応用」

昼休憩

11:50~12:40

第3部 江良 和徳氏

12:40~14:10

「亜硝酸リチウムを用いたコンクリート補修技術
～塩害・中性化・ASRを中心に～」

休憩

14:10~14:20

第4部 小林 大氏

14:20~14:50

「橋梁点検におけるドローンの未来」

第5部 真鍋 英規氏

14:50~15:20

「プレストレストコンクリートの維持管理【調査・診断】」

休憩

15:20~15:30

第6部 黒田 晃氏

15:30~15:45

「シラン・シロキサン系浸透性吸水防止剤」

第7部 竹内 祥一氏

15:45~16:00

「小規模橋補修課題解決にむけた伸縮装置及び
床板防水の一体化工法について」

第8部 野村 一貴氏

16:00~16:15

「支承りバイバルシステム」

第9部 稲富 芳寿氏

16:15~16:45

「狭かな施工条件での基礎補強～マイクロパイル技術～」

閉会の挨拶

※講演者、講演題目は4/1現在のものであり、変更される場合があります。ご了承ください。

参加申込 参加費／無料 <http://www.j-cma.jp/>

■申込先: (一社)コンクリートメンテナンス協会のホームページより
該当の福岡フォーラムへお申込下さい。

※定員になり次第締め切らせていただきますのでご了承ください。

国土交通省 九州地方整備局 講師



そこう しげゆき

十河 茂幸先生

所 属: 近未来コンクリート研究会 代表

業務内容: コンクリートの製造システムに関する研究、
コンクリート構造物の施工技術に関する研究、
コンクリートの耐久性向上技術に関する研究、
コンクリート構造物の維持管理技術に関する研究

資 格: 工学博士、技術士（建設部門）、コンクリート
診断士、土木学会特別上級資格〔鋼・コン
クリート〕〔メンテナンス〕



はまだ ひでのり

濱田 秀則先生

所 属: 九州大学 工学研究院 社会基盤部門 教授

所属学会: 土木学会 コンクリート委員会 国際関連小委員
会 委員長、日本コンクリート工学会 海水の有
効利用に関する研究広報委員会 委員長
国土交通省九州地方整備局 九州地方整備局コ
ンクリート評価委員会 委員長



えら かずのり

江良 和徳氏

コンクリートメンテナンス協会 技術委員長

所 属: 極東興和株式会社 営業本部補修部補修技術課 課長

業務内容: コンクリート構造物の維持管理（調査、診断、
補修、補強）に関する業務、補修分野の新技术
開発に関する業務

資 格: 博士（工学）、技術士（総合技術監理部門、
建設部門）、コンクリート診断士、コンクリート
構造診断士、一級土木施工監理技士、プレス
トレストコンクリート技士、コンクリート技士

早野 博幸氏 (一社)セメント協会 セメント系補修・補強材料推進WG



山崎 大輔氏

日本エルガード協会

CP 工法研究会

所 属:

ショーボンド建設株式会社

技術本部技術部

業務内容:

コンクリート構造物の劣化診断、

補修・補強材料の研究開発

資 格:

技術士（建設部門）

コンクリート診断士 他



真鍋 英規氏

所 属:

株式会社 CORE 技術研究所

業務内容:

リート工学を専門に、社会基

盤構造物の維持管理や非破

壊検査業務に従事

資 格: 博士（工学）、

技術士（総合技術監理部門、

建設部門）、鋼構造及びコン

クリート）、コンクリート診断士、

他



中丸 大輔氏

所 属:

日本ベイント㈱

顧客推進鉄骨グループ

業務内容:

コンクリート構造物のはく

落防止塗材の販売・提案

資 格:

コンクリート診断士



小林 大氏

所 属:

大日本コンサルタント㈱

業務内容:

橋梁の維持管理に

関する研究開発

資 格: 技術士（建設部門）

備 考: 岐阜大学・愛媛大

学 ME 講師、インフラメンテ

ンス国民会議広報部会長



黒田 晃氏

所 属:

旭化成ワッカーシリコーン㈱

業務内容:

建築用シリコーン製品(吸水・

白華防止含浸剤、添加剤)

に関する技術サービス

資 格:

甲種危険物取扱者



竹内 祥一氏

所 属:

福美建設㈱

業務内容:

構造物の調査診断業務、

補修補強工事、

各種工法技術開発等

資 格:

一級土木施工管理技士、

コンクリート診断士、

コンクリート構造診断士



野村 一貴氏

所 属:

ダイクレ興産株式会社

第一事業部

業務内容:

塗装・溶射工事に関する

施工及び管理

資 格:

溶射技能士、溶射管理士



稲富 芳寿氏

高耐久マイクロパイル研究会

所 属: 極東興和株式会社

営業本部補修部補修営業課長

業務内容:

コンクリート構造

物の維持管理(調査、診断、

補修、補強)に関する業務

資 格: 博士(工学)、技術

士(建設部門)、一級土木施

工管理技士、コンクリート技